

[31_02]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1470328>

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 31 (2), 1998-06. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：



プログラム相談員一言紹介

今年度もプログラム相談員の方々の一言を紹介しています。相談をされる前にチョット参考にされてみてはいかがでしょうか？

◇黒木 昌一（福岡女子大学・人間環境学部・環境理学科）

プログラム相談を始めてもう長くなるのですが、プロ相を始めたのが、ちょうどUNIXを使い始めた頃と一致しています。それまでは、Fortranで数値計算をさせていましたが、プロ相を始めてから新しく増えた知識は、UNIX関係のものばかりです。MSP関連は、すっかり疎くなってしまいました。

◇北川 正一（九州国際大学・経済学部・経営学科）

以前はMSPのFortranで数値計算とかもやりましたが、最近はUNIX系OSを使うことが多いです。数値計算より、ドキュメント作成とか、データ処理程度の利用が主になってきています。やっぱりPCではFreeBSDが使いやすい。九大のFTP Serverがパッケージをミラーしてくれるようになって、ちょっと助かっています。

◇村岡 良紀（有明工業高等専門学校・一般科）

Fortranでプログラムを書いて数値計算をしています。したがって、他の言語についてはあまり相談にのれません。また、ときどきAIRで文献検索をしています。

◇森山 聡之（九州大学・工学部・建設都市工学科）

最近はLinux等のPC Unixにはまっています。

◇河野 俊彦（九州大学・大学院総合理工学研究科）

「計算機」としては、大型機を利用しなくなりましたが、センターにはカラーポストスクリプトプリンターやONYX等の通常では利用出来ない周辺機器が揃っていますので、今後はこれらを活用していこうと考えています。

◇山元 規靖（福岡工業大学・情報工学部・情報通信工学科）

今年度はVPPをブン回して画像処理しようかと考えています。UNIX (UXP) 全般、AVSに関する質問歓迎します。プログラム相談員室はずこし奥に引っ込んでしまいましたが、気軽に質問しに来てください。

◇境 理恵子（九州大学・法学部）

最近は、計算機を使うといえば、パソコン上でメールとワープロを使うばかりで、センターを利用することは少なくなりましたが、質問を受けながら私も勉強したいと思いますのでよろしくお願ひします。

◇藤村 丞 (福岡大学・理学研究科)

4年生の頃からUNIX使い始め、今は主にSolarisへのソフトウェアのインストール等のシステム管理をしています。他には、FreeBSDもさわっています。

◇渡部 善隆 (九州大学・大型計算機センター・研究開発部)

大型計算機センターの職員としてプログラム相談を担当しています。

- ・先輩が残して行ったプログラムを勉強して使えとプログラムのわからないボスから命令されました。でも忙しいボスや中ボス (ボスをボスと見る相談者のもう一人のボス) は自分のことで頭がいっぱいでそれ以上何も教えてくれません。どうすればいいのでしょうか？
- ・ポスターセッション用に大きな紙にカラー印刷したいと思います。そのような環境はあるのでしょうか？
- ・何度プログラムをチェックしてもバグが取れません。どうしたらいいのでしょうか？

といった悩みを抱えている方は、ひとりで煮詰まることなくお気軽にプログラム相談室にお越しください。空調も効いています。

◇牧嶋 直子 (九州大学・大型計算機センター・研究開発部)

プロ相2年目になります。去年に引き続き、スキルアップ続行中です。まだまだ相談員と言える程のレベルには達していませんが、可能な限りがんばりますので、よろしく願いいたします。

***** 連絡所付きプログラム相談員 *****

◇山之上 卓 (九州工業大学・情報科学センター)

九工大戸畑情報科学センターの山之上です。いまJAVAに凝っていますが、Fortran, C, PVMなども相談にのれると思いますので、よろしく願います。

◇山成 實 (熊本大学・工学部・環境システム工学科)

近年のコンピュータネットワーク環境の整備に伴い、遠隔地からの計算機利用が容易な時代となりました。狭い研究室で、その部屋にとうてい収納することのできない超高速計算機 (スーパーコンピュータ) が、簡単に使用できるようになった感動は、私だけが抱いているのでしょうか。全くワクワクする時代となりました。

私は、VPマシンに導入された有限要素法に基づく汎用構造解析プログラムMARCとその前後処理プログラムMentat IIを研究に活用しています。今後ともセンターにこういったパッケージソフトの充実を期待しています。X端末利用が研究室から使用できるようになったので、AVSに挑戦しようと思います。

◇園田 誠 (宮崎大学・情報処理センター)

プログラム相談員でありながら、プログラミングについては私は未熟者です。ネットワーク関係や、UNIXの事であれば何とかお答えできるかと思います。

◇宿久 洋 (鹿児島大学・理学部・数理情報科学科)

専門は統計学です。最近では、計算機に関する質問よりデータ解析に関する質問が多いです。クラスター分析、多次元尺度法などの類似度を扱う手法に興味を持っています。

相談室だより

◇正田 誠（鹿児島工業高等専門学校・土木工学科）

センターのホームページやメールサービスに、時代の変化を感じております。携帯型マックを通勤かばんに入れ、インターネットとつきあうことも多いのですが、それでも、数値計算にはやはり大型計算機を必要とするようです。

◇西原 壱彦（福岡大学・電子計算センター・研究開発室）

永いこと、Fortranを使用しました。現在はもう利用していませんが、Fortranプログラムのデバッグは相談に乗れると思います。

◇橋本 正章（九州大学・理学部・物理学科）

近頃はワークステーション・パソコン・X端末などを中心に教育・研究を進めていますが、ワークステーションは数年たつと突然ダウンして再起不能になりますし、スーパーユーザーの不注意で大変なことになったり、大型計算機の時代の”まかせっきり”とは隔世の感です。得意なのはFortran, TeXなどです。